令和4年1月会議

津幡町議会会議録

令和4年1月20日開会

令和4年1月20日散会

津幡町議会

令和4年津幡町議会1月会議会議録

目 次

1. 出席議員、欠席議員	1
1. 説明のため出席した者	1
1. 職務のため出席した事務局職員	1
1. 議事日程（第1号）	2
1. 本日の会議に付した事件	2
1. 開会・開議（午前10時00分）	3
1. 会議期間の報告	3
1. 議事日程の報告	3
1. 会議時間の延長	3
1. 会議録署名議員の指名	3
1. 諸般の報告	3
1. 議案等上程（議案第1号、議案第2号、承認第1号）	3
1. 議案に対する質疑	7
1. 委員会付託	7
1. 休憩（午前10時27分）	8
1. 再開（午後2時55分）	8
1. 委員長報告	8
1. 委員長報告に対する質疑	8
1. 討 論	8
1. 採 決	8
1. 閉議・散会（午後3時00分）	9
1. 署名議員	10

令和4年1月20日(木)

○出席議員(16名)

議長	角井 外喜雄	副議長	八十嶋 孝 司
1 番	小 町 実	2 番	森 川 章
3 番	竹 内 竜 也	5 番	西 村 稔
6 番	荒 井 克	7 番	森 山 時 夫
9 番	酒 井 義 光	10 番	塩 谷 道 子
11 番	多 賀 吉 一	12 番	向 正 則
13 番	道 下 政 博	14 番	谷 口 正 一
15 番	洲 崎 正 昭	16 番	河 上 孝 夫

○欠席議員(0名)

○説明のため出席した者

町 長	矢 田 富 郎	副 町 長	坂 本 守
総 務 部 長	吉 田 二 郎	総 務 課 長	酒 井 英 志
財 政 課 長	納 口 達 也	町 民 生 活 部 長	中 村 豊
生 活 環 境 課 長	中 嶋 徹 郎	健 康 福 祉 部 長	羽 塚 誠 一
福 祉 課 長	長 陽 子	産 業 建 設 部 長	吉 岡 洋
都 市 建 設 課 長	本 多 克 則	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	山 崎 勉
消 防 長	松 本 聖 史	消 防 本 部 長	中 川 俊 介
教 育 長	吉 田 克 也	庶 務 課 長	吉 本 良 二
教 育 総 務 課 長	山 崎 明 人	河 北 中 央 病 院 事 務 長 兼 事 務 課 長	斎 藤 晶 史

○職務のため出席した事務局職員

議会事務局長	山 本 幸 雄	議会事務局長補佐	山 本 慎 太 郎
総務課統括課長補佐	田 中 圭	財政課係長	掃 部 富 雄
監理課主査	山 本 匡 教	企画課主事	長 谷 川 直 人

○議事日程（第1号）

令和4年1月20日（木）午前10時00分開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 諸般の報告

日程第3 議案等上程（議案第1号、議案第2号、承認第1号）

（質疑・委員会付託）

議案第1号 令和3年度津幡町一般会計補正予算（第10号）

議案第2号 令和3年度津幡町下水道事業会計補正予算（第1号）

承認第1号 専決処分の報告について（令和3年度津幡町一般会計補正予算（第9号））

（休憩）

議案第1号 令和3年度津幡町一般会計補正予算（第10号）

議案第2号 令和3年度津幡町下水道事業会計補正予算（第1号）

承認第1号 専決処分の報告について（令和3年度津幡町一般会計補正予算（第9号））

（委員長報告・質疑・討論・採決）

○本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

＜開会・開議＞

- 角井外喜雄議長 ただいまから、令和4年津幡町議会を開会いたします。
本日の出席議員数は、定数16人中、16人であります。
よって、会議の定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

＜会議期間の報告＞

- 角井外喜雄議長 本1月会議の会議期間は、日程のとおり、本日1日間といたします。

＜議事日程の報告＞

- 角井外喜雄議長 本日の議事日程は、配付のとおりであります。

＜会議時間の延長＞

- 角井外喜雄議長 なお、あらかじめ本日の会議時間の延長をしておきます。
また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、議場内でのマスクの着用を許可しておりますので、御了承願います。

＜会議録署名議員の指名＞

- 角井外喜雄議長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。
本1月会議の会議録署名議員は、津幡町議会会議規則第127条の規定により、議長において9番 酒井義光議員、10番 塩谷道子議員を指名いたします。

＜諸般の報告＞

- 角井外喜雄議長 日程第2 諸般の報告をいたします。
本1月会議に説明のため、地方自治法第121条第1項の規定により、出席を求めた者の職、氏名は、配付のとおりでありますので、御了承願います。
次に、監査委員から地方自治法第235条の2第3項の規定による令和3年11月分に関する例月出納検査の結果、地方自治法第199条第9項の規定による令和3年度定期監査の結果報告がありました。報告書を配付しておきましたので、御了承願います。
以上をもって、諸般の報告を終わります。

＜議案等上程＞

- 角井外喜雄議長 日程第3 議案等上程の件を議題とし、議案第1号及び議案第2号並びに承認第1号を一括して上程いたします。

これより町長に提案理由の説明を求めます。

矢田町長。

〔矢田富郎町長 登壇〕

- 矢田富郎町長 本日ここに、令和4年津幡町議会1月会議が開かれるに当たり、町政の概況報告と提出議案の概要につきまして御説明を申し上げます。

令和4年の年が明け、皆様には健やかに新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

全国各地では新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、昨年の第5波以降、全国的に感染状況は低い水準に抑えられていたことから、帰省や旅行など各地では人の動きが徐々に活発化し、年末年始や1月8日からの3連休では、前年に比べ多くの人出となりました。

そのような状況の中、全国各地では新たな変異株、オミクロン株の市中感染が確認されるなど、コロナ感染が急拡大しているところがございます。

特に、沖縄、広島、山口の3県におきまして、年明け以降、新規感染者が急激にふえたことから、政府は、1月9日から31日までの期間、まん延防止等重点措置を適用いたしました。その後、首都圏など1都12県にも1月21日から2月13日までの期間、まん延防止等重点措置を適用いたしました。

本年1月の全国における新規感染者数は、昨日までに24万人を超え、感染第6波の様相が濃厚となってきている状況でございます。

県内の昨年12月の感染者数は、病院と福祉施設の2カ所で新たなクラスターが発生し、80人と急増いたしました。年が明け、1月5日には、県内で初めてオミクロン株の陽性者が確認され、本県におきましても徐々にデルタ株からオミクロン株に置きかわってきている状況でございます。また、福祉施設や学校などで新たなクラスターが8件発生するなど、きのうまでの1月における感染者数は773人で先週から急激に感染が拡大しており、きのうは過去最多となる176人でありました。

本町では、昨年12月20日に、10月28日以来53日ぶりに新規感染者4人が確認されるなど、昨年12月における感染者数は9人となりました。

この感染者9人は、全て病院のクラスターによる方々でございました。年が明け、しばらくの間、感染者は確認されませんでした。1月9日に2人の感染が判明し、きのうまでの1月における感染者数は15人で、治療中の方は14人となっております。これにより、これまでの本町における感染者数は、累計で233人となっておりますところでございます。

新たな変異株、オミクロン株につきましては、これまでのデルタ株と比較して感染力は強いものの、潜伏期間が短いこと、症状の回復が早いこと、重症化するリスクが低いことなどが、専門家による見解として報道されているところがございます。

いずれにいたしましても、町民の皆様には、これまでどおり新しい生活様式の徹底による、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生を初めとした基本的な感染対策を継続していただくようお願いを申し上げます。

さて、この冬の降雪状況につきましては、昨年の12月25日から28日にかけて強い寒気の影響により、北海道や本州の日本海側の広い範囲で大雪となりました。この大雪により、高速道路の通行止めや鉄道の運転見合わせなどが相次ぎ、交通障害が各地で発生いたしました。

本町におきましても今シーズン初めての積雪となり、26日に町内全域の除雪路線を対象に除雪を行った次第でございます。

また、年末の31日午前8時28分に、津幡町を含む4市5町に大雪警報が発令されました。役場の観測地点で31日の午後20センチメートル、倶利伽羅の観測地点で明くる1月1日の午前44センチメートルの最大積雪をそれぞれ観測いたしました。この降雪により、31日の早朝から今シーズン2度目となる町内全域の除雪路線を対象に除雪を行ったところでございます。

さらに、1月13日には、山間部を中心に大雪となり、この大雪の影響で、午後7時30分ごろ、国道8号下り線の小矢部市桜町地内で、大型トラック1台が坂道を登れなくなり立ち往生したことから、津幡町舟橋から小矢部市芹川間の約16キロメートルで渋滞が発生し、約4時間後に渋滞は解消いたしました。

今シーズン的大雪による被害については、昨日までに町道などへの倒木が数カ所ございましたが、人的被害や建物被害の報告はありませんでした。

本日1月20日は大寒に当たり、一年の中で最も寒い時期でございます。本日も除雪車が出ておりますが、今後も気象情報に十分注意し、通勤・通学等の町民生活に支障を来さないよう、関係機関と連携を図りながら、円滑な道路交通を確保してまいりたいと考えております。

令和4年は壬寅の年でございます。この年は厳しい冬を越え、生命力にあふれた芽吹きを迎え、新しい成長の礎となる年と言われております。ことしこそは、町民の皆様とともにこの厳しいコロナ禍を乗り越え、以前の活気ある生活が戻ることを願うばかりでございます。

そして、町政におきましては、大型ハード事業も一区切りとなり、ことしはソフト面の施策に重点を置いてまいりたいと考えております。定住促進や交流人口の増加を図るため、職員一丸となり、チーム津幡で取り組んでまいりますので、議員各位の御理解、御協力を賜りますようお願いを申し上げます。

それでは、昨年12月の議会以降の町政の概況について御報告いたします。

12月24日、役場2階庁議室で、12月に東京両国国技館で行われました第70回全日本相撲選手権大会において、本町の中村泰輝選手が優勝し、アマチュア横綱に輝いたことから、津幡町特別功労スポーツ賞を贈呈いたしました。贈呈式には、角井議長並びに八十嶋副議長にも御臨席を賜りました。中村選手におかれましては、持ち味であるパワーとスピードをさらに磨いていただき、けがには十分注意をしていただき、稽古に励んでほしいと思っております。ことしは、中村選手にとって最後の学生生活となり、目標である全国学生選手権団体2連覇に向けて頑張っていたいただきたいと思います。そして、大学卒業後には大相撲の世界に進み、一日でも早く関取となり、さらに横綱になることを期待し、これからも私を含め、町民一丸となり、精一杯の応援をしたいと考えているところでございます。

1月7日午後4時20分ごろ、井上の荘の一般住宅の1階部分におきまして、1人のとうとい命を落とす火災が発生いたしました。お亡くなりになられた方の御冥福を心よりお祈り申し上げます。

県内ではことしに入り、各地で悲惨な建物火災が発生し、多くの犠牲者が出ております。

本町で起きた火災の原因は、電気カーペットから出火した可能性が高いということでございますが、はっきりとした原因は不明でございます。

特にこの時期は、暖房器具などを使う頻度も多くなるため、火災が発生しやすいことから、町民の皆様におかれましては、火気の取り扱いには十分注意をしていただきますようお願いをするとともに、さらなる火災予防の呼びかけ及び防火意識の高揚を図り、防火対策の推進に努めてまいりたいと考えているところでございます。

1月9日、本年、令和4年から津幡町成人式を54年ぶりに1月に変更し、文化会館シグナスにおいて開催いたしました。

会場入り口での検温、手指消毒及びマスク着用による感染症対策を講じた上で新成人339人が

節目の日に臨み、私から津幡町の将来を担う若者たちの門出を、心からお祝いを申し上げ、激励もさせていただいた次第でございます。

式典は、対象者を津幡、津幡南の各中学校の卒業生ごとに午前と午後に分け、来賓や家族の参列も最小限とし、時間も例年より短縮して開催いたしました。昨年に続きコロナ禍の中での式となりましたが、これまでと同様に今後の新成人の皆様の活躍を期待しているところでございます。

それでは、本日提出いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

議案第1号 令和3年度津幡町一般会計補正予算（第10号）について。

本補正は、歳入歳出それぞれ14億5,262万9,000円を追加するものでございます。

歳入では、国の補正予算による国庫支出金と事業費の追加による町債の増額が主なものとなります。

民生費国庫補助金として、新型コロナウイルス感染症の影響により困窮した住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり10万円を給付する住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業や、所得制限により国の子育て世帯への臨時特別給付の支給対象とならない世帯に対し、町独自に子供1人当たり10万円を給付するための新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金により3億8,950万円、土木費国庫補助金として、通学路整備事業に係る社会資本整備総合交付金(防災安全)や、橋梁5橋の長寿命化事業に係る道路メンテナンス事業補助金、温水プールを含めた住吉公園整備事業や津幡運動公園施設長寿命化対策事業等に係る社会資本整備総合交付金(公園)により4億3,671万9,000円、さらに小中学校空調設備整備事業として教育費国庫補助金928万8,000円など、国庫支出金総額で8億3,550万7,000円を増額するものでございます。

財政調整基金繰入金は、町長選挙費や除雪対策費の増額など、財源調整により9,065万5,000円を増額するものでございます。

町債では、国の補正予算により増額となる県営土地改良事業負担金に係る農林水産業債1,060万円や、通学路整備、橋梁長寿命化、住吉公園整備事業に係る土木債4億5,480万円、小・中学校空調設備整備事業や津幡運動公園整備事業に係る教育債5,180万円など全体で5億1,720万円を増額するものでございます。

続いて、歳出の主なものについてご説明申し上げます。

総務費では、令和4年3月27日執行予定の津幡町長選挙に係る事務費や国の補正予算採択による地籍調査事業費など1,817万4,000円を増額するものでございます。

民生費では、住民税非課税世帯及び新型コロナウイルスの影響により家計が急変した世帯に、1世帯当たり10万円を給付する住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費や、所得要件により国の子育て世帯への1人10万円の臨時特別給付金の給付対象とならない世帯にも町独自の対応として子供1人当たり10万円を支給する子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費など3億9,371万1,000円を追加するものでございます。

農林水産業費では、国の補正予算採択に伴い、笠野地区ほ場整備事業や新三郎池老朽ため池整備事業に係る県営土地改良事業負担金1,515万円を追加するものでございます。

土木費では、国の補正予算採択に伴い、通学路安全対策に係る町道整備事業費や橋梁長寿命化に係る橋梁補修事業費、さらに屋内温水プールを含めた住吉公園整備事業費をそれぞれ追加するものでございます。また、消雪施設の老朽化に伴う施設維持修繕費及び12月からの降雪と今後の降雪を見込んだ除雪委託料に係る道路除雪費など全体で9億4,380万8,000円を増額するものでござ

ざいます。

教育費では、国の補正予算採択に伴い、中条小学校の保健室や中学校2校の音楽室等の空調設備改修に係る学校施設整備費、さらに津幡運動公園施設長寿命化に係る津幡運動公園整備事業費をそれぞれ追加・増額するほか、シグナスホール映写室、調光室等の空調機の修繕工事に係る文化会館管理費など8,178万6,000円を増額するものでございます。

第2表 債務負担行為補正は、石川県知事選挙及び津幡町長選挙公営ポスター掲示場費、それに住吉公園温水プール整備事業について、表のとおり限度額を変更し、石川県知事選挙、津幡町長選挙及び参議院議員補欠選挙公営ポスター掲示場費について、表のとおり期間と限度額を定め、追加するものでございます。

第3表 地方債補正は、県営土地改良事業ほか3件の事業について、限度額を変更するとともに、小学校空調設備整備事業ほか2件について、限度額等を新たに追加するものでございます。

議案第2号 令和3年度津幡町下水道事業会計補正予算（第1号）について。

本補正は、資本的収入19億4,338万6,000円、資本的支出19億4,341万円をそれぞれ増額するものでございます。収入では、国の補正予算採択に伴い、下水汚泥処理施設建設事業及びマンホール耐震化工事に係る企業債、国庫補助金並びに分担金及び負担金をそれぞれ増額するものでございます。

支出では、国の補正予算採択による建設改良費とそれに伴う起債単独事業費をそれぞれ増額するものでございます。

企業債の補正につきましては、公共下水道事業において限度額を変更するものでございます。

承認第1号 専決第15号 令和3年度津幡町一般会計補正予算（第9号）。

本補正は、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、歳入歳出それぞれ3億2,444万円を追加する専決処分をしたものでございます。

12月会議において、補正予算で御承認をいただきました子育て世帯への臨時特別給付金について、国の方針により、当初は年内に現金5万円を先行給付し、その後クーポン券にて残り5万円分を給付する予定でございました。しかしながら、国の方針が変更となり、現金一括での給付も可能となったことを受け、本町といたしましては、現金10万円を一括で給付することとしたため、急遽、予算を増額する必要が生じたことから、対応する国の補正予算が参議院で可決された令和3年12月20日付で専決処分を行ったものでございます。

以上、緊急を要する案件といたしまして、本1月会議に御提案を申し上げました議案の概要を御説明申し上げたところでございますが、関係常任委員会におきまして、担当部課長より詳細に説明いたしますので、原案のとおり決定を賜りますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

<議案に対する質疑>

○角井外喜雄議長 これより議案に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。……ありませんので、質疑を終結いたします。

<委員会付託>

○角井外喜雄議長 ただいま議題となっております議案第1号及び議案第2号並びに承認第1号

は、配付してあります議案審査付託表のとおり、所管の常任委員会に付託いたします。

この際、暫時休憩といたします。

休憩中に常任委員会で、議案の審査方よろしく願いいたします。

〔休憩〕 午前10時27分

〔再開〕 午後2時55分

○角井外喜雄議長 ただいまの出席議員数は、16人です。

定足数に達しておりますので、休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

議案第1号及び議案第2号並びに承認第1号を一括して議題といたします。

<委員長報告>

○角井外喜雄議長 これより常任委員会における付託議案に対する審査の経過及び結果について常任委員長の報告を求めます。

酒井義光予算決算常任委員長。

〔酒井義光予算決算常任委員長 登壇〕

○酒井義光予算決算常任委員長 予算決算常任委員会に付託されました案件について、関係部課長の出席を求め、慎重に審査いたしました結果について御報告いたします。

議案第1号 令和3年度津幡町一般会計補正予算（第10号）については、全会一致をもって原案を妥当と認め、可といたしました。

次に、議案第2号 令和3年度津幡町下水道事業会計補正予算（第1号）については、全会一致をもって原案を妥当と認め、可といたしました。

次に、承認第1号 専決処分の報告について（令和3年度津幡町一般会計補正予算（第9号））については、全会一致をもって承認することにいたしました。

以上、予算決算常任委員会に付託されました案件についての審査結果を本会議に送付するものであります。

報告を終わります。

○角井外喜雄議長 これをもって委員長報告を終わります。

<委員長報告に対する質疑>

○角井外喜雄議長 これより委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。……ありませんので、質疑を終結いたします。

<討 論>

○角井外喜雄議長 これより討論に入ります。

討論はありませんか。……ありませんので、討論を終結いたします。

<採 決>

○角井外喜雄議長 これより議案採決に入ります。

議案第1号及び議案第2号を一括して採決いたします。

委員長の報告は、原案可決とされております。

お諮りいたします。

委員長の報告どおり決することに、異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○角井外喜雄議長 異議なしと認めます。

よって、議案第1号及び議案第2号はいずれも原案のとおり可決されました。

次に、承認第1号を採決いたします。

委員長の報告は、承認とされております。

お諮りいたします。

委員長の報告どおり決することに、異議はありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○角井外喜雄議長 異議なしと認めます。

よって、承認第1号は承認されました。

<閉議・散会>

○角井外喜雄議長 以上をもって、本1月会議に付議されました案件の審議は、全て終了いたしました。

よって、令和4年津幡町議会1月会議を散会いたします。

午後3時00分

地方自治法第123条第2項の規定により、これに署名する。

議会議長 角井外喜雄

署名議員 酒井 義光

署名議員 塩谷 道子

参 考 資 料

1. 委員会審査付託表	1
1. 委員会審査結果表	2

令和4年津幡町議会1月会議
常任委員会議案審査付託表
予算決算常任委員会

議案番号	件名
議案第1号	令和3年度津幡町一般会計補正予算（第10号）
議案第2号	令和3年度津幡町下水道事業会計補正予算（第1号）
承認第1号	令和3年度津幡町一般会計補正予算（第9号）

令和4年津幡町議会1月会議
常任委員会議案審査結果表
予算決算常任委員会

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	令和3年度津幡町一般会計補正予算(第10号)	原案可決
議案第2号	令和3年度津幡町下水道事業会計補正予算(第1号)	〃
承認第1号	令和3年度津幡町一般会計補正予算(第9号)	承認